

## “住むなら、きみつ”インタビュー

「きみつで、伸び伸び子育て奮闘中！」



榎本さん一家（君津市南子安）

世田谷区から移住して約3年半の、榎本さん一家。  
今回、奥様の沙織さんに、移住についてお話を伺うことができました★

### 世田谷区から、君津市へ

以前は東京都世田谷区に住みながら、新宿に通勤する生活を送っていました。が、結婚後、子育てについて考えた時に、子育てのしやすさ（環境、車の多さ、遊ぶ場所…など）仕事復帰や保育園の問題などが気になり、都内よりも自然の多いのんびりした環境の場所に住みたいと考えるようになりました。

また、ちょうどその頃、夫の実家の仕事を継ぐ話があり、千葉県君津市に移住することを決意しました。

### 「きみつ暮らし」に向けて

君津への移住を決意する前に、東京都に近い市川市周辺のマンションを購入するという案もありました。

ですが、小さい子どもがいる状況での職場への通勤時間の長さや待機児童の問題、さらにマンション住まいでは都内での生活とあまり変わらないという問題もありました。

私たち夫婦は、のびのびした環境で子育てしたい、おじいちゃんやおばあちゃんやご近所さんなど多くの方の中で子育てをしたい、子どもに私たち以外の多くの大人と触れ合ってもらいたいという思いがありました。

そこで、夫の地元でもある君津市がいいのではないかという考えにまとめ、夫婦そろって都内の会社を退職し、君津へ移住してきました。

移住をする際には、家賃を比較しました。

都内では 1LDK 12 万円、駐車場 2 万円ほどでしたが、現在の住まいは、新築 2LDK 敷地内に駐車場が 2 台付いて半分ほどです。子どもにお金がかかることを考えると、家賃が抑えられるのはとても魅力的でした。

### きみつで暮らしてみても

とにかく生活しやすいです。車は必要になりますが、生活用品、育児用品は全て揃います。

公園も多く、緑がたくさんでのびのびと子育てができます。

子どもの医療費について、都内にいた頃は友人から中学 3 年生まで無料だと聞いていて、それが当たり前だと思っていました。

君津市も中学 3 年生まで無料ですが、近隣市は負担があることを知って驚きました。

君津市は、子育て支援に力を入れていることも後から知り、子育て支援センター、子育てサークル、子育てサポートなどが充実していて恵まれていることがわかりました。



### 移住後に苦労したこと

引っ越してきたばかりのころは、情報があまりにも入ってこなくて不安でした。どこに何があるのか、どんなサービスが受けられるのか…新生児を抱えての引っ越しだったので、バタバタとして余裕もなく、あまり外出しなかった時期もありました。

そんなある時、ふとしたきっかけで「公民館に行ってみよう」と思い、そこで「子育て通信」という広報の子育て世代向けの冊子があることを知りました。

そこには、健診、休日当番医、支援センターの催しやイベントの情報、保育園・幼稚園、公民館、育児サークルなど、子育てに関するたくさんの情報があ

りました。

それからは、色々な場所に出かける機会も増え、たくさんの知り合いもできました。けれど、もっと早く知りたかったということや、今になって初めて知った情報などもたくさんありました。

## 移住を検討している人たちへ

私は今、ベビーマッサージを教える仕事をしています。

この仕事を始めたのも、自身の経験から、ママたちの出かける機会を作りたい、楽しめる場所を増やしたいと思ったのがきっかけでした。



特に、私のように移住してきた方にとって、なかなか一歩が踏み出せないことも多いと思います。

そんな方の気軽に集まれる場になればと思って始めましたが、今では、お客様の多くが県外から移住されてきた方です。

移住してきた方は、自分から情報を集めたり、積極的に地域活動に参加したりする方がとても多いです。

そして、色々な資格や経験を活かし、個人事業主として子育てをしながら（子連れで）できる仕事をされている方がたくさんいます。

そんなママたちと、最近、「きみママ」というサークルを作りました。

このサークルで、君津のママによるイベントを開催しようと計画中です。

知らない土地で、知り合いの少ない環境の中で、頑張っている仲間がたくさんいます。

君津だからこそできること、君津に来たからできたこともたくさんあります。

私たちのように君津に来て、君津で頑張るママが増えたら嬉しく思います！